

令和元年度

放課後等デイサービス自己評価・集計結果

保護者等向け

18部配布した結果、18部の回答あり（回収率100%）

西北五広域福祉事務組合
多機能型事業所 みらい

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	事業所で決めた改善策・今後に向けて
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	1			・十分なスペースを確保している。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	1			・適切な配置となっている。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	3			・今年度改修工事を行い、バリアフリー化が実現しました。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	18				・子どもと保護者に寄り添った計画を作成しています。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16	2			・工夫しながら行っています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	8	1	・交流は特に希望してないです。	・交流事業として、こども園や保育園とのサクランボ狩り・栗拾いを実施しました。今後も交流出来る施設を増やしていく予定です。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	1			・契約時、または問い合わせがあった場合は丁寧に説明しています。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18				・共通理解が出来るよう、保護者とのコミュニケーションを心掛けています。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	1			・送迎時やお帳面を介して、育児に対しての不安について助言をしています。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	9			・今年度の保護者説明会は2回実施しました。4月に4名、12月2名の保護者が参加してくれました。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18				・苦情対応の体制を整備し、速やかな対応を心掛けている。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18				・理解しやすいよう配慮している。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	15	3			・月別の利用予定表にて行事を伝えたり、広報誌「みらいしんぶん」にて活動概要等を発信している。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	18				・取り扱いには十分注意している。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	2			・西北後広域福祉事務組合のマニュアルがあります。契約時に必ず保護者説明をしていますが、定期的に伝える事で保護者に周知していきたいと思います。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18				・年に二回、総合防災訓練を実施しています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	18				・楽しめる環境を整えながら、個々に合った活動を提供するよう心掛けています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	17	1			・「どちらともいえない」との意見の方がいたことを真摯に受け止めます。玄関に置いている意見箱を活用していただいたり、口頭、連絡帳を介しながら、お知らせ下されれば満足出来るよう、改善に向けて動いていきたいと思います。

その他)

・小さな事でもおしえてくれるので安心して預ける事ができます。いつもありがとうございます。

・とても嬉しい言葉をいただき職員一同励みになります。今後も子ども達が快適に過ごせるよう支援にあたりたいと思います。